

【第1編 経済3-4】オイル・ショックから考える石油と経済
日本経済史のあらまし オイル・マネーが世界を駆け巡る！

(1) トイレットペーパーの買い占め
→ マスコミが紹介したことで発生

(2) 1973年10月 第一次オイル・ショック（石油危機）
→ 第四次中東戦争が直接的な原因
→ 第三次中東戦争によってイスラエルに占領された領土を取り戻すために
アラブ諸国が交戦を開始

(3) OPEC（石油輸出機構）

① 1960年に設立

・ 産油国 VS 欧米メジャーズ 激しい価格争い

② セブン・シスターズ

エクソン、モービル、ソーカル、ガルフ、テキサコ、
ロイヤル・ダッチ・シェル、ブリティッシュ・ペトロリアム

③ セブン・シスターズは足並みをそろえて、価格上昇させた

OPEC（石油輸出国機構）

1960年9月（昭和35年）に5つの産油国によって設立された

【原加盟国】イラン、イラク、クウェート、サウジアラビア、ベネズエラ



2020年6月末現在、正式に承認されている加盟国を表す
オレンジ色が原加盟国（5カ国）、緑色がその後の加盟国（9カ国）

- シリア、エジプトなどアラブ系の 10 カ国が加盟する
- アラブ諸国を応援しない国に対しては、石油を売らない方針
- 特にイスラエルを支援していたアメリカ、オランダには販売しない
- 日本はパレスチナ人の平等と自決を認める国連決議を支持する
- イスラエルに対する政策を再検討せざるを得ないだろう

OAPEC (アラブ石油輸出国機構)

イスラエル

アラブ諸国を応援しない国に対しては石油を売らない！

→ 特にイスラエルを支援していたアメリカやオランダ

✓パレスチナ人の平等と自決を
認 持する

応援しないなら
石油を売らない

アラブよりアラブ

油乞い外交

クラブ諸国
(レスチナ)

イスラエ

再検討

消費者物価上昇率の推移 (1965年-1984年)

年	上昇率 (%)
1965年	8.5
1966年	5.1
1967年	4.0
1968年	5.3
1969年	5.2
1970年	7.7
1971年	6.3
1972年	4.4
1973年	11.7
1974年	23.2
1975年	11.7
1976年	9.4
1977年	8.1
1978年	4.2
1979年	3.7
1980年	7.7
1981年	4.9
1982年	2.8
1983年	1.9
1984年	2.3

第一次石油危機 (1973-1974年)

第二次石油危機 (1979-1980年)

スタグフレーション (Stagnation) (1975-1984年)

消費者物価指数 (対前年比) をグラフ化
総務省統計局のデータを基に作成

日本のエネルギー・発電の供給量割合

億kWh

■ 水力 ■ 石炭 ■ 石油等

電力

年度	水力 (億kWh)	石炭 (億kWh)	石油等 (億kWh)	合計 (億kWh)
1952年度	400	50	0	450
1955年度	450	50	0	500
1960年度	550	250	200	1,000
1965年度	650	350	550	1,550
1970年度	650	300	1,950	2,900
1971年度	650	300	2,050	3,000
1972年度	650	300	2,350	3,300
1973年度	600	100	3,200	3,900
1974年度	650	200	2,900	3,750
1975年度	550	200	3,150	3,900

経済産業省エネルギー庁「エネルギー白書 平成30年版」を基に作成